

接種開始月(年) 齢

2
カ
月

B型肝炎 無料接種期間：1歳未満

- 1回目 生後2カ月以降
- 2回目 1回目接種から27日以上の間隔をあけて接種
- 3回目 1回目接種から139日以上の間隔をあけて接種

ヒブ(Hib) 無料接種期間：生後2カ月～5歳未満※1

- 生後2カ月以上 7カ月未満に開始 ▶ **【初回】** 27日以上56日の間隔で3回接種
【追加】 3回目から7～13カ月の間に1回接種
- 生後7カ月以上 1歳未満に開始 ▶ **【初回】** 27日以上56日の間隔で2回接種
【追加】 2回目から7～13カ月の間に1回接種
- 1歳以上 5歳未満に開始 ▶ 1回接種

小児用肺炎球菌 無料接種期間：生後2カ月～5歳未満※2

- 生後2カ月以上 7カ月未満に開始 ▶ **【初回】** 27日以上の間隔で3回接種
【追加】 生後12～15カ月の間に、3回目から60日以上の間隔で1回接種
- 生後7カ月以上 1歳未満に開始 ▶ **【初回】** 27日以上の間隔で2回接種
【追加】 生後12カ月以降に、2回目から60日以上の間隔で1回接種
- 1歳以上 2歳未満に開始 ▶ 60日以上の間隔で2回接種
- 2歳以上 5歳未満に開始 ▶ 1回接種

かかりつけ医と相談しながら計画的に
定期予防接種

健康増進課
☎②4513

3
カ
月

4種混合(ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ)

無料接種期間：生後3カ月～7歳6カ月未満

- 1期初回 生後3カ月～1歳になるまでに20日以上56日までの間隔を置いて3回接種
- 1期追加 1期初回(3回)終了後、1年～1年半の間に1回接種

5
カ
月

BCG 無料接種期間：1歳未満

生後5カ月以上8カ月未満に1回接種

12
カ
月

水痘(水ぼうそう) 無料接種期間：1歳～3歳未満

- 1回目 生後12カ月～15カ月までに接種
- 2回目 1回目接種終了後、半年から1年の間隔を置いて接種

麻しん風しん(MR)第1期 無料接種期間：1歳

1歳になってから2歳になるまでに1回接種

麻しん風しん(MR)第2期 無料接種期間：年長児

5歳以上7歳未満の小学校就学前の31年度中に1回接種(平成25年4月2日～26年4月1日生まれの方)

5,6
歳



次に受けるほかの
予防接種との間隔

接種間隔が短い場合は、
無料期間でも**有料**になります。

生ワクチン

定期 麻しん風しん、
BCG、水痘

任意 おたふくかぜ、
ロタウイルスなど

接種の翌日から
27日
以上

不活化ワクチン

定期 B型肝炎、ヒブ、
小児用肺炎球菌、
4種混合、
2種混合、
日本脳炎、
子宮頸がん

任意 インフルエンザなど

接種の翌日から
6日
以上

接種開始年齢

3歳

日本脳炎 第1期 無料接種期間：生後6カ月～7歳6カ月未満※3

- 1期初回 3歳になってから4歳になるまでに、6日以上28日までの間隔をおいて2回接種
- 1期追加 1期初回(2回)終了後、おおむね1年後に1回接種

9歳

日本脳炎 第2期 無料接種期間：9歳～13歳未満※3

- 2期 9歳になってから10歳になるまでに1回接種(1期追加終了後おおむね5年)

11歳

2種混合(ジフテリア、破傷風) 無料接種期間：11歳～13歳未満

- 2期 11歳になってから12歳になるまでに1回接種

13歳

積極的な勧奨を差し控え中(2月時点)

子宮頸がん 無料接種期間：小学6年生から高校1年生相当の女子

- サーバリックス (2価) 中学1年生で1回目接種後、2回目を1回目から1カ月後、3回目を1回目から6カ月後に接種
- ガーダシル (4価) 中学1年生で1回目接種後、2回目を1回目から2カ月後、3回目を1回目から6カ月後に接種

※接種を積極的に勧奨はしていませんが、接種費用の助成はしています。接種を希望する方は医師とよく相談し、有効性と副反応のリスクなどを十分納得した上で接種してください。



- ※1…ヒブ
1歳を過ぎると残り回数があっても初回は終了で、追加のみ接種可能。
- ※2…小児用肺炎球菌
2歳を過ぎると残り回数があっても初回は終了で、追加のみ接種可能。
- ※3…日本脳炎
平成11年4月2日から19年4月1日生まれの方(特例対象者)は、20歳未満まで接種可能。
平成19年4月2日から21年10月1日生まれの方は、1期末接種分を9歳以上13歳未満で接種可能。



接種の受け方

接種場所 市内協力医療機関など

※詳しくは市ホームページで確認ください。

※県内相互乗り入れ協力医療機関での接種を希望する方や、やむを得ない理由で協力医療機関で受けられない場合は、事前に同課へご連絡ください。

持ち物 予診票、母子健康手帳
※予診票は市内協力医療機関にあります。

●こんなときは接種できません

- ① 37・5度以上の発熱がある
- ② 重篤な急性疾患にかかっていることが明らか
- ③ 接種液の成分でアナフィラキシーを起こしたことがある
- ④ その他、医師が不適当な状態と判断したとき

※事前に『予防接種と子どもの健康』をよく読んでください。

●健康被害救済制度

定期の予防接種による副反応により、健康被害が生じた場合のために、予防接種法に基づき給付制度があります。



高齢者の肺炎球菌ワクチン予防接種

接種期間 4月1日(月)～

2020年3月31日(火)

接種場所 市内の協力医療機関

県内相互乗り入れ協力医療機関

対象 ① 31年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方、100歳以上の方

② 60歳以上65歳未満の方で、心臓、じん臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより

免疫機能に障がいのある身体障害者手帳1級相当の方

※①②とも接種を希望する方のみ。既に接種済み(自費接種含む)の方は対象外。

料金 3500円(本人負担金)

費用の免除 ▼市民税非課税世帯・生活保護世帯の方

事前の免除申請により無料

▽身体障害者手帳1・2級の方

および対象②の方

II医療機関で手帳を提示し、

予診票に手帳の番号と級を記入

することで無料



および対象②の方II医療機関で手帳を提示し、予診票に手帳の番号と級を記入することで無料